



おしっこの検査で何がわかるの？



調べるのはこの3つ

せん血

おしっこの通り道で出血していないかを調べます。

「陽性」のときは腎臓やおしっこの通り道、ためている膀胱に炎症がおこっているかもしれません。

異物(尿路結石など)がある時や先天性(特に女性)でも「陽性」になることがあります。

たん白

腎臓に異常がないか、また炎症が起きていないかを調べます。

「陽性」のときは腎臓に異常があるかもしれません。ウイルスや細菌が原因で炎症がおきている可能性があります。

運動した後や、食べ物・飲み物の影響でも「陽性」になることがあります。

糖

糖尿病がかけていないかを調べます。

「陽性」のときは糖尿病の疑いがあります。

過食、ストレス、栄養ドリンクを飲んだ後でも「陽性」になることがあります。



「陽性」のときは次のことを守ってもう一度検査しましょう

- 検査の前日に激しい運動は控えましょう。
- 検査の前日の過食や夜遅くの食事、ビタミンCを多く含む食物、栄養ドリンクの摂取は控えましょう。
- 朝起きて最初の尿を採りましょう。
- なるべく、中間尿を採るようにしましょう。(採り方は下図をご覧ください。)

最初の尿は捨てる。



途中にコップを差し入れる。



たまったらコップをはずし、最後の尿は捨てる。

株式会社 九州保健ラボラトリー
Kyushu Hoken Laboratory

<http://www.kyuho.co.jp>